

USAMI Masahiro

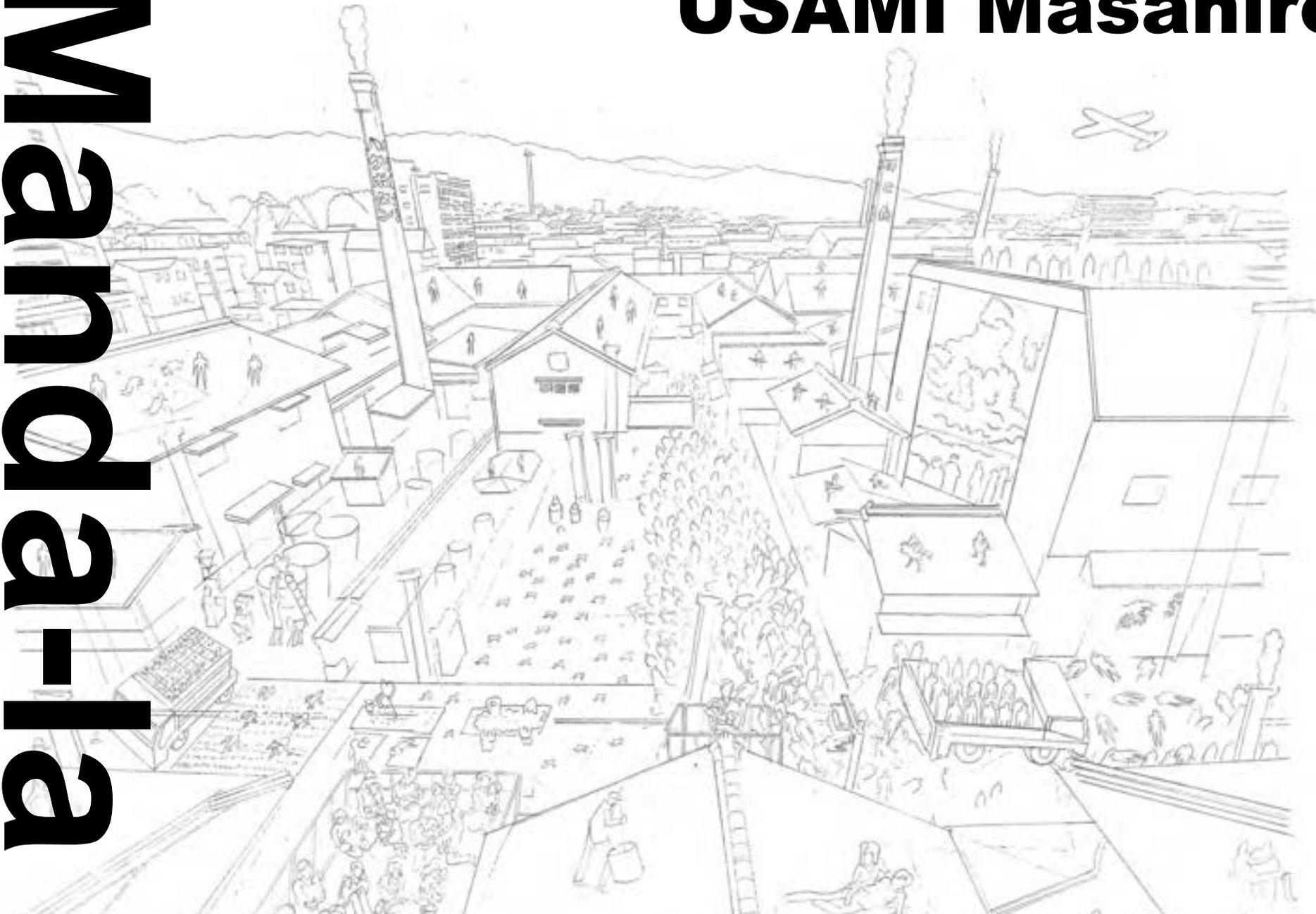
Manda-a

Higashi Hiroshima Project

2024.11.2 [Sat.] | 11.3 [Sun.] @ 西条本町歴史広場

天候予備日

image drawing by USAMI Masahiro



美術家 宇佐美雅浩の作品に参加しませんか？

「Manda-la 東広島プロジェクト」参加者募集

開催概要

日程／2024.11.2(土)[天候予備日 11.3(日)] ※雨等天候状況により延期する場合の日程
時間／13:00～16:00のうち2時間程度(詳細は後日発表)

※現場配置、説明など準備を含む。撮影時間は30分程度を予定。(変更の可能性あり)

参加作家／宇佐美雅浩(美術家)

参加対象／一般・大学生・子ども(高校生以下)・乳児(0歳～1歳児/要保護者同伴) 総勢約500名予定

場所／西条本町歴史広場、その他隣接エリア(〒739-0011 広島県東広島市西条本町9-9)

アクセス／JR山陽本線「西条駅」南口徒歩約5分

※当日は近隣で大型イベント開催予定のため、駐車場の混雑が予想されます。

原則、公共交通機関をご利用の上お越しください。専用駐車場はございません。

周辺の有料駐車場をご利用いただく必要がございます。

【お問い合わせ】東広島市立美術館(〒739-0015 東広島市西条栄町9-1)

TEL 082-430-7117 FAX 082-430-7118 Email hhmoa.gakugei@gmail.com

参加方法詳細・
お申込みはこちら
(Webフォーム)



東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

Instagram: hhmoa_photo

X: hhmoa_twi

Facebook: 東広島市立美術館公式



公式webサイト

【宇佐美雅浩 プロフィール】

1972年千葉県生まれ。1997(平成9)年武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。撮影場所となる現地での取材や人々との対話から地域の歴史的背景や社会的様相を引き出し、それにまつわる人物を仏教絵画の曼荼羅の様式のごとく中央に据え、周囲に中心人物の世界観を表現するものや人々を配置することで、その関係性を縮図として1枚の写真に収める「Manda-la」プロジェクトを大学在学中から20年以上に渡り続けている。2015年に開催した個展で20年間未発表だった同シリーズを初公開し反響を呼んだ。気仙沼、福島、広島、千葉、佐渡島、キプロス島など、その活動範囲は日本国内のみならず海外へ拡大している。

【展覧会情報】

今回の制作作品は、下記展覧会でドキュメント映像とともに展示します。

東広島市制施行50周年記念「Recollection ⇄ Vision 東広島の過去・現在・未来」

2025.2.7(金)-3.23(日) ※月曜休館(祝日の場合は翌平日休)

主催・会場: 東広島市立美術館 3階展示室(観覧料有料)

市制50周年を機に本展を通じて、現代において失われつつある記憶をもとに、この街の歴史に焦点を当て、奇しくも戦後80年を迎えるこの年に平和への想いを重ねながら未来へとつながるこの街の可能性を、現在の視点から制作プロジェクトを通じて捉える。

「Manda-la in 東広島」のコンセプト

1945年8月6日、賀茂高等女学校に通っていた女学生は、学徒動員のため登校する途中に、B29が飛んで行くのがみえた。その後、ピカッと光った後にキノコ雲をみた。

一日を過ごしたのちに下校し近くの西条駅に行くと、列車で広島市から原爆の被害を受けた方々が運ばれてきていた。それは、目も当てられないような凄まじい光景だった。

原爆が投下された、広島市内の爆心地から直線距離で20Kmに位置する東広島市からもピカっという光と、キノコ雲が目撃できた。原爆投下後、賀茂高等女学校の女学生をはじめ多くの市民が東広島から広島市に向けて救護にむかい多くの被爆者を看護したという歴史がある。

また、明治期以降の近代化や鉄道網の発達とともに酒づくりが発展した東広島では、そんな戦争でも途絶えず、江戸時代から続く酒造りは物資不足や制限のなかでも途絶えさせることなく守り、戦後の経済成長で東広島の酒づくりは繁栄していった。

当時は酒仕込みが本格化する秋冬時期に、農閑期に入る農業従事者たちは、県内外の酒蔵に蔵人として酒造りに携わる例が少なくなかった。女学生の親族は、農閑期になると酒づくりの仕事にかかわっていたという。

しかし、もうその原爆投下後の当時の歴史を知る人たちは数少ない。本作品では、東広島の市民でさえあまり知られていない被爆者を救護した歴史と、酒づくりの繁栄を当時女学生であった人物を起点として東広島の誇る、赤瓦の美しい屋根の風景にフォーカスを当てながらこの制作を展開する。



左 | 傷痍軍人広島療養所(現東広島医療センター)から見たたきのこ雲(1945年) 撮影: 鴉田藤太郎 提供: 広島平和記念資料館
右 | 宇佐美雅浩《早志百合子 広島 2014》2014 個人蔵 © USAMI Masahiro Courtesy of the artist and Mizuma art Gallery